カプリコン 5

真鍋譲治



カプリコン ⑤

真鍋譲治

新書館

〈ストーリー〉
ゾルバのカプリコン＝地球侵攻計画は最終段階に入った！　モーナたちヤッピ族は決戦を挑むが、強力な艦隊に圧倒される。一方、暴走する無限アンカーを止めに向かったヨットルたちも、しだいに負傷してゆく。もう破滅は避けられないのか!? 星々の運命を描いたＳＦ大作、感動の完結篇!!



ISBN4-403-61236-9 C0079 P490E 新書館 定価490円(本体476円)

カプリコン⑤

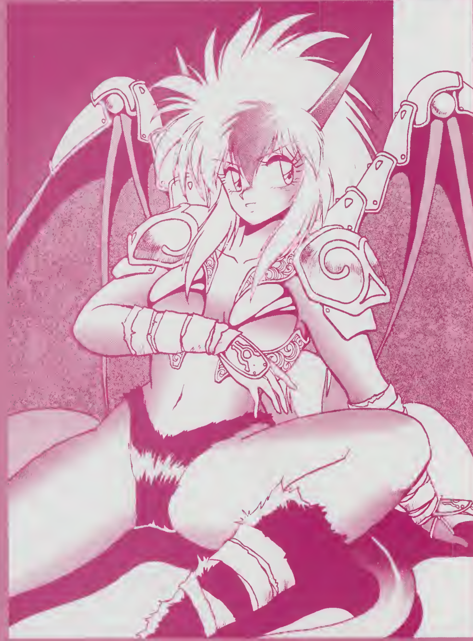
1990年 9 月25日＊初版発行Ⓒ

著　者＊真鍋譲治
発行所＊株式会社新書館
東京都文京区千石1－21－7
☎(03)946-5331　営業(03)942-1161
FAX(03)946-5335　振替・東京4-53723
印　刷＊図書印刷

ISBN4-403-61236-9　定価490円(本体476円)
Printed in Japan

スラフレーゼの独裁者ゾルバは、無限アンカーで地球を同じ次元に引き戻し、二つの星を支配しようとしていた。アンカーの防人、ヤッピ族の少女モーナと、黒魔竜に姿を変えた地球の少年タクは、ゾルバの手先だった地球攻撃用ヤッピ族、そして地球側ヤッピ族の組織S・M・Sとともにゾルバ打倒をめざす。そして、モーナたちが地球上空でゾルバ軍をくいとめているあいだに、ヨットルたちはスラフレーゼのアンカーを破壊してゾルバ軍を一挙に葬りさろうとするが……。真鍋譲治のSF巨編、ついに完結!!







カプリコン ⑤

真鍋譲治

新書館





CAPRICORN by J O H J

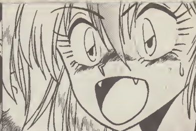
カプリコン⑤

真鍋譲治

■おもな登場人物■



島村卓
中学二年生。戦いの中で消滅してしまうが、黒魔竜の魂としてよみがえる。



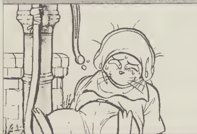
モーナ
ヤッピ族の数少ない生き残り。ガレッティ博士に育てられた。



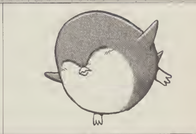
ゾルバ
スラフレーゼの独裁者。破滅をよぶと知りながら、無限アンカーを動かし続ける。



島村環
高校一年生。弟のタクと共に地球で最も濃くヤッピの血をひいている。



ジル
ガレッティ博士の孫で、モーナとはよい遊び友だちだ。なぜか関西弁を話す！

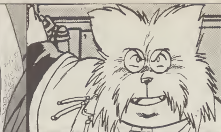


モゲゲ
ガレッティ家の家族なのかペットなのか、存在自体が謎の鳥。ちょっと太め。

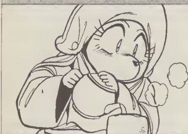
■おもな登場人物■



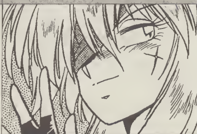
バルター
ゾルバの同志で治安軍総司令官だったが、祖国の惨状を目のあたりにして……。



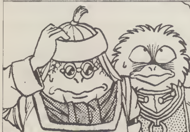
ヨットル博士
酒で身をもちくずした科学者。ガレッティ博士の親友で、その遺志を継ぐ。



ノン
気立てのやさしい、ジルの姉。やんちゃなモーナたちの世話でいそがしい……。



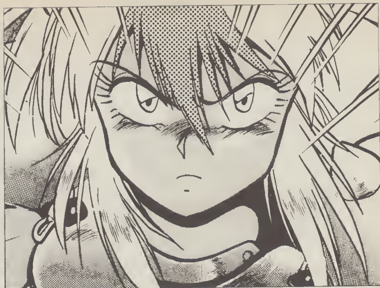
バーラム
隻眼の女盗賊。無限アンカーの秘密を探っている。獄中のバルターを救出する。



ポポ＆ドッペ
バーラム一家の子分。バーラムの手足となって働くが…… ちょっとドジな二人組。



権藤大佐
ヤッピ族の組織、S・M・S極東支部司令官。地球のヤッピ族を指揮している。

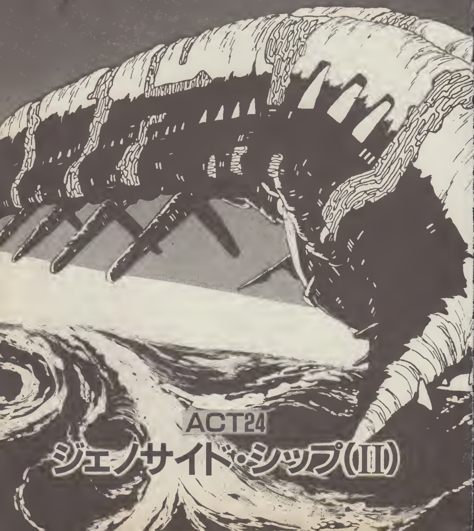


ACT24 ジェノサイド・シップ(II)

第一梯団
カプリコン上空に
到達!
急激に減速しつつ
攻撃態勢に
入ります!

現在のところ
敵の抵抗なし
カプリコン側は
沈黙しています


ズズズ



ACT24 ジェノサイド・シップ(III)

第二　第三梯団も続けて出撃させろ！

ヤッピ族によるわが計画の妨害を許すな!!

一気にカプリコンを制圧するのだ

ゲイル！

は!!

第二梯団の指揮をとれ！

わしの全権代理としてカプリコンに第一歩をしるせ！

え……！

し…しかしわたしは主席参謀としてのここでの仕事が……

後のことは心配するなすべて順調だ

おまえには地球占領軍司令官の肩書きを与える！

カプリコンで
わしの到着を
待て
礼服も
持って行くんだな

は…はあ

ゲイル君
ご栄転
おめでとう!
おや
顔色が
よくないですな

バ…バカな!!

ただ あまりにも
突然だったので
驚いているだけだ

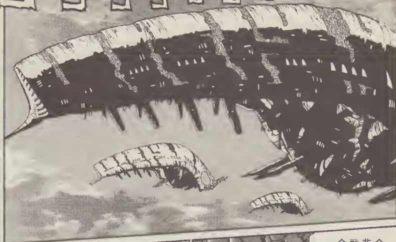
ゲイル!!

はっ…!!

おまえの
忠誠心に
期待する!

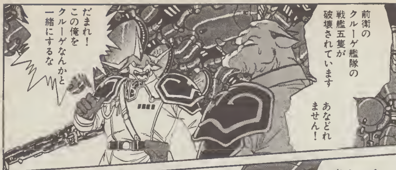
カプリコンで
再会するのを
楽しみに
してるぞ!!

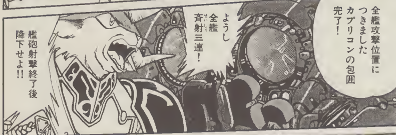
ははあっ!

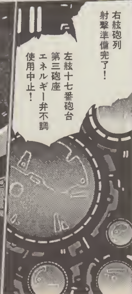

ゴゴゴゴゴゴゴ


全艦第一級
非常態勢!
戦闘エネルギー弁
全開放!
速度
第三戦速へ
降下準備!

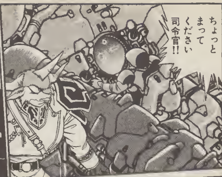

カプリコンには
もうたいした
軍事抵抗力は
あるまい
気楽に
皆殺しと
いこう
しかし
ヤッピ族が
います


前衛の
クルーゲ艦隊の
戦艦五隻が
破壊されています
あなどれ
ません！
だまれ！
この俺を
クルーゲなんかと
一緒にするな


全艦攻撃位置に
つきました
カプリコンの包囲
完了！
ようし
全艦
斉射三連！
艦砲射撃終了後
降下せよ!!

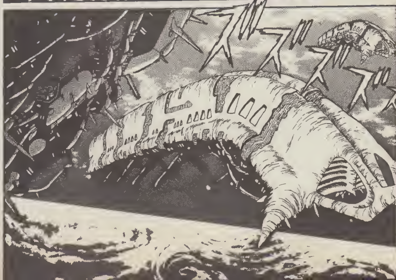

右舷砲列
射撃準備完了！
左舷十七番砲台
第三砲座
エネルギー弁不調
使用中止！

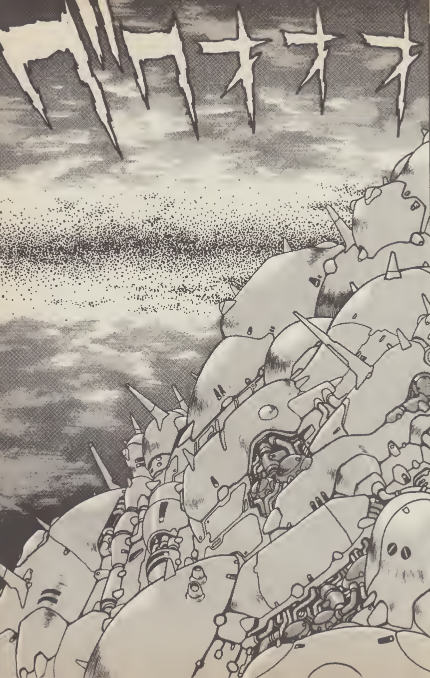



ちょっとまってください司令官!!


高速飛行体多数接近!!
数は…計測不能!高密度有機体です!


ヤッピ族が!?


ズズズズ




ゴゥ
ゴゥ
ゴゥ



編隊をといてっ!!
作戦どおり艦隊を包囲して動きを封じこめるのよ!!
ジウ！左翼をたのむわ！
おうっ!!
がんばってね!!
トールは右翼から!!
おーらいっ！


ロキは
うんと迂回して
後方に
回りこんで!!
急いでね!!
まかしとけって!
がんばれよ!
モーナ タク!!
生きてたら
またな!!
ロキも
気をつけて
ね!
やったるぜ

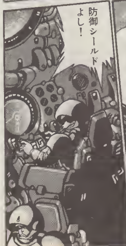
残りはあたいたちに続いて!!
正面から攻撃するわ!!

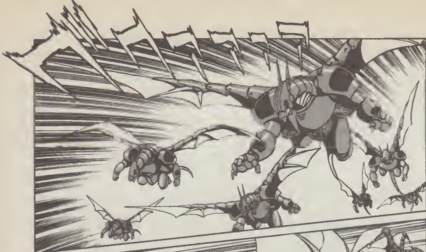


ゴウン ゴウン ゴウン

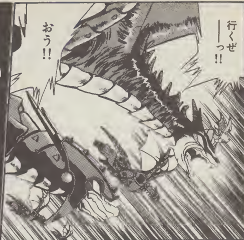

四隊に別れてきます!!包囲するつもりです!!
無駄なことだ


今時の艦に死角などない!どこから来ても一緒だ
所詮は原始翼竜か……


防御シールドよし!



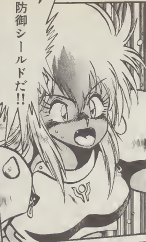








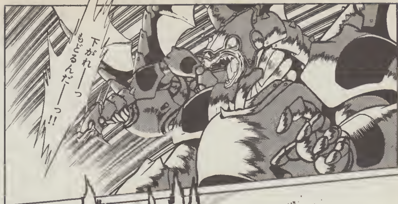
戦艦の周りに
何かある……!!

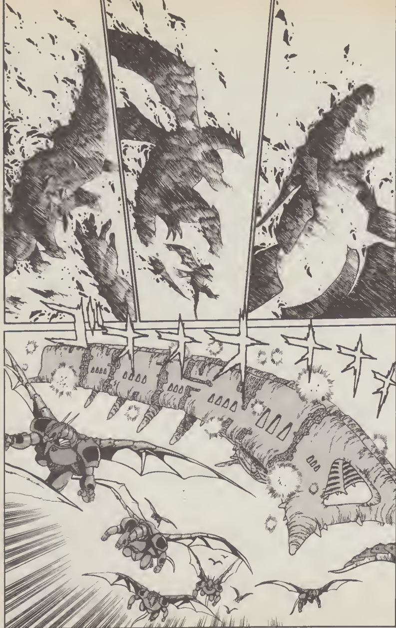




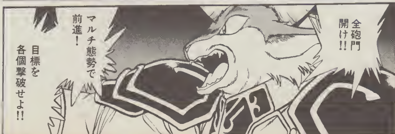


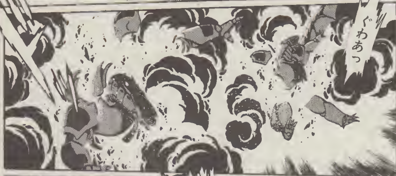
よけてーーっ!!


下がれ――っ
もどるんだ――っ!!




がははは
トカゲどもめ
シールドの味が
骨身に
しみたろう


全砲門開け!!
マルチ態勢で前進!
目標を各個撃破せよ!!


ぐわあっ



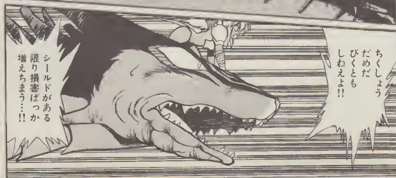

ぎゃあっ!!


くそうっ!!


だめだ……
ぐわっ!!

くそったれーーっ!!

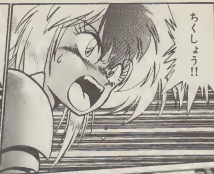




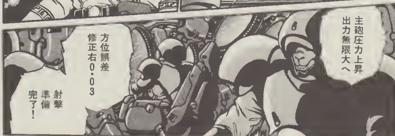

DOOM DOOM
DOOM






ちくしょう!!


敵は乱れている
一気にかたを
つけるぞ!
主砲射撃
用意!!


主砲圧力上昇
出力無限大へ
方位誤差
修正右0・03
射撃
準備
完了!


ズズズズ


!!



ZWAAAAAAAA

強い……

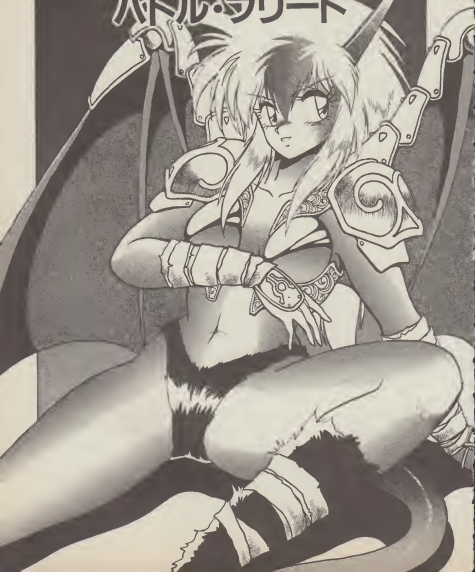
カプリコンで
戦った時とは
ケタ違いだ……

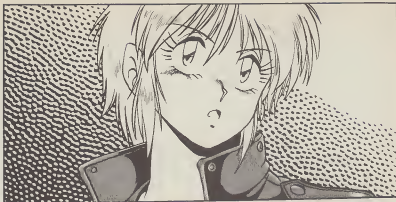
あたいたちじゃ
歯がたたない……！

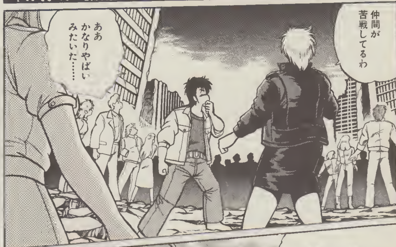
わ――っははは
トカゲが
十万匹ほど
天プラに
なったわ！

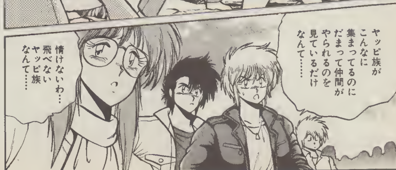
どうすれば……

ACT25
バトル・フリート






仲間が
苦戦してるわ
ああ
かなりやばい
みたいだ……


ヤッピ族が
こんなに
集まってるのに
だまって仲間が
やられるのを
見ているだけ
なんて……
情けないわ…
飛べない
ヤッピ族
なんて……

状況はどうだ?

かんばしくありません……敵の火力に圧倒されているようです

彼らが体を盾にして時間を稼いでくれているんだ そのあいだに無限アンカーを掌握せねば……

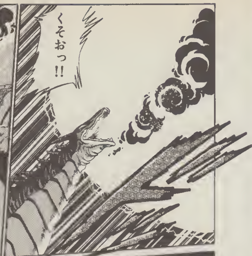
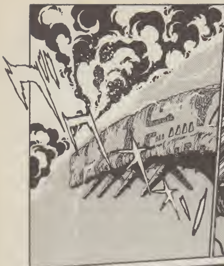
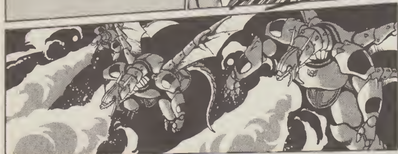
まもなく特別部隊の編成が終わるぞ

アンカーは地下四キロメートルの所だ 周りは強力なエネルギー波で守られている

接近するのはたやすいことではない……

……ったく今となっては人間となってしまった我が身をなげくよ……

ゴゴゴゴゴゴゴゴ


くそおっ!!







タク！
だめだ
俺たちの攻撃が
通じねえ!!

弱音を
はくなよ！

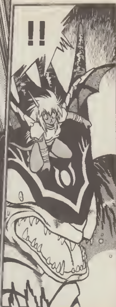
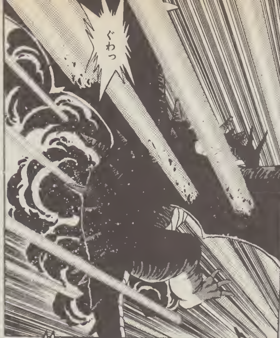
あたいたちの
後には
もう何も
ないのよ!!

ふん！

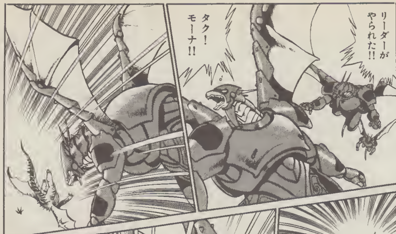
あの
デカイのを
狙え

はっ

BBBBB


!!

ぐわっ

あうっ!!



リーダーが
やられた!!
タク!
モーナ!!

大丈夫か!!
モーナ!!
ロキ……
タクは……

司令官！
大気の様子が変です！
また脈動が始まりました！

なにっ？

すでに動力系統の一部に干渉し始めています

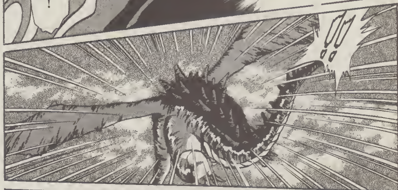
このままでは防御スクリーンの維持が困難になります



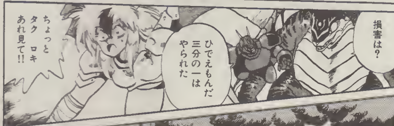
…ったく
総司令部のグズどもが……
アンカー一つまともに動かせんのか!!

すぐに降りるぞ！
こんなところにグズグズしてはおれん！


ゴオオオ
ゴオオオ ゴオオ
タク！しっかりしろ!! おいっ!!
タク!!
おまえは俺たちのリーダー……シンボルだぞ!!
そのおまえが墜ちたら俺たちの負けだぞ!!


おまえは
俺たちの
リーダーだぞ!!
!
タク!!
うひゃ〜〜
あぶねえ
あぶねえ
ちくしょう
油断しちゃった
よ!


傷大丈夫？
かなり
ひどいみたい……
なーに
なんてこと
ないよ
これくらい
もう一度
態勢を立て直して
攻撃だ！


損害は？
ひでえもんだ
三分の一は
やられた
ちょっと
タク　ロキ
あれ見て!!


ズザォッ


艦が安定しないぞ！重力スタビライザーはこれで最大なのか!!
機関出力が安定しません！この状態での降下は危険です!!
かまわん強行着陸でもいい！カプリコンの大気内ならまだマシだ！
トリム・ダウン15度!!


艦長!!
前方に!!
なに?


ケッ!!



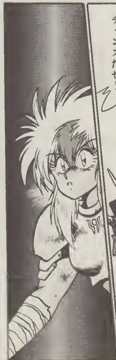

まだ
やる気か
性懲りもなく……
あいつらに
脳ミソはないのか?
シールドを
張れ!!
対空射撃
用意!!
はっ!!


ん…
なんだ
こりゃ……
どうした
いや
やっぱり
思った
とおりだ!


だめです
ゼップ司令官
空間エネルギーが
動力系統に
影響して
シールドは
張れません!!


なんか
戦艦の様子が
変だぞ!
速度が
落ちてる
これさ!
この空間の
エネルギー嵐に
もまれてんだ

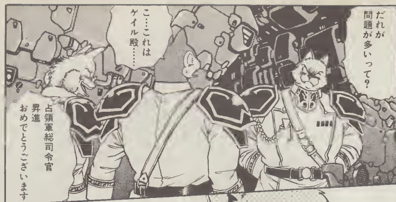

この空間を
自由に
飛び回れるのは
もともと
俺たちだけさ!
チャンスだぜ!
けど
連中には
防護シールドが
あるぜ
どーすんだ



ない！防護シールドが張られてない！
なんだってシールドが？
ほんとかよモーナ！
まちがいないって信用しなさいよ！
カプリコンの時も同じよ…！
あいつらシールドが張れないんだ!!
よーし！そうとわかりゃこっちのもんだ!!
さんざんやってくれたお返しをしてやらあ!!
行くぜ!!


では ゲイル一佐は カプリコン占領軍 司令官に昇進？
そりゃあ たいしたもんだな


昇進？ バカこけ こりゃ左遷だぜ
左遷？ そりゃどうして？
肩書きなんて 所詮は飾りだ 実権は 実働部隊の ゼップ将軍の もんさ
しかも 危険な 空間を 飛ばなきゃ ならんのだぜ
なるほどね
今まで ヤッピ族を逃がして しまったりで 問題が多かったしな
おいっ！


だれが問題が多いって？
こ…これはゲイル殿……
占領軍総司令官昇進おめでとうございます


…………


くそうっだれが左遷だ！この俺に実権がないだとお～～～!!


俺は今までソルバ閣下の最高の信頼を持ってたんだぞ！その俺が…


!!


なんだ?
だれか
いるのか!!

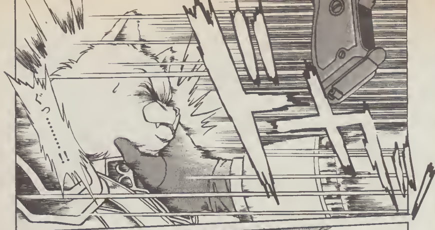


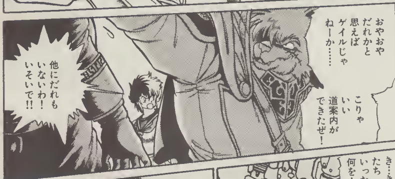





バ…
バルタ――ッ!?


き……
きさま
……!!

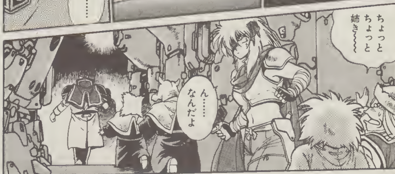

ぐっ……!!


おやおや
だれかと
思えば
ゲイルじゃ
ねーか……
こりゃ
いい
道案内が
できたぜ!
他にだれも
いないわ!
いそいで!!


き…きさま
たち
いったい
何を……
ふん どうやら
ここの連中は
空ばかり
見てたよう
だな
戸締まりが
不用心だぜ!
さあ
無限アンカーの
所に
案内しな!!
な…なんだと!!

おいっ
つまらんこと
考えんなよ
ゲイル!

………



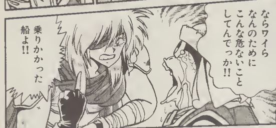



ここには
お宝より
ずっと
いいもんが
あるんだよ
えっ
ほんまでっか
なになに
なんですねん？
…


英雄
ヒーロー
スラフレーゼ
の歴史に
名前が
残るぜ！
バーラム一家
スラフレーゼの
危機を
救うってな!!

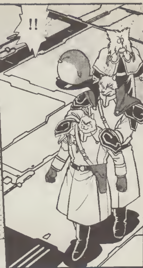
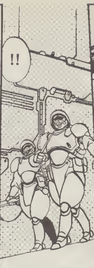

な！
悪くねーだろ
…………


ハハ冗談！
冗談だよ
変な顔すんなよ！
けどな
外のあのひでえ
状態みりゃ
お宝なんか　なんの
価値もねえと
思わねーか？

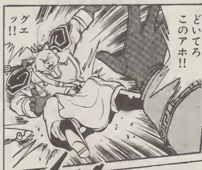
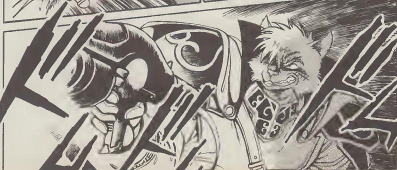
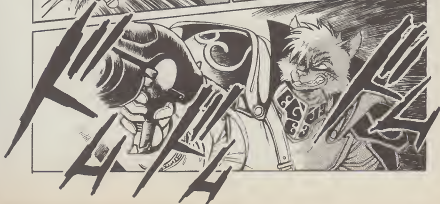

ならワイら
なんのために
こんな危ないこと
してんでっか!!
乗りかかった
船よ!!

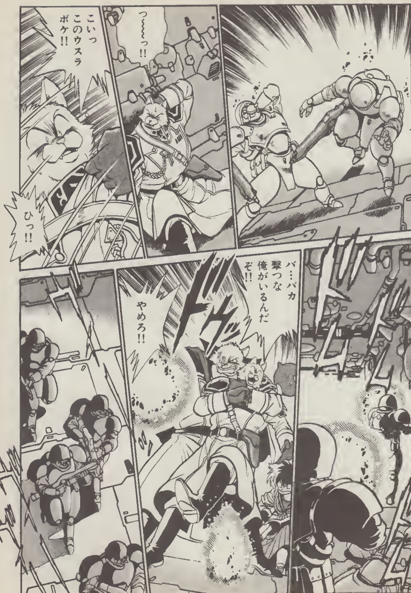

ここの連中とは
変な縁だからな
これからの
成り行きを
見届けても
いいだろ？

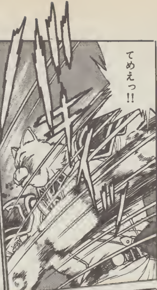

成り行き
見てても
腹一杯には
なりまへ～～ん
わかったよ！
宝も探す
からよ!!


!!

!!

おいっ
こいつら
賊だ!!
殺せ
──っ!!

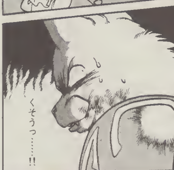
一佐!?

どいてろ
このアホ!!
グエッ!!




つ〜〜っ!!
こいっ
このウスラ
ボケ!!
ひっ!!
バ…バカ
撃つな
俺がいるんだ
ぞ!!
やめろ!!

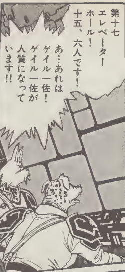

てめえっ!!


いい度胸してんじゃねーか!!
じっくり時間をかけて殺してやってもかまわんのだぜ!!
ぼ暴力はよせ……!
俺が悪かった!!
なんでもいうことを聞く!!
だから殺さないでくれ!!


無限アンカーへの連絡通路に案内しろ!!
エレベーターにだ!!
ドカッ

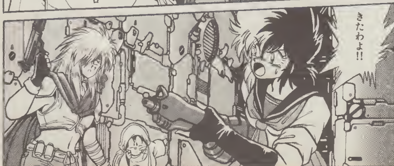

くそうっ……!!


なに!!
賊が侵入しただと!!
今どこにいる!!

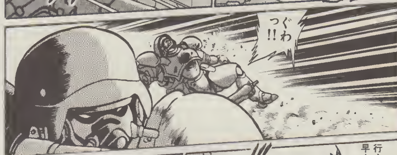

第十七
エレベーター
ホール！
十五、六人です！
あ…あれは
ゲイル一佐！
ゲイル一佐が
人質になって
います!!

第十七
エレベーター
ホール……？
やはり無限アンカーが
目的か……!!
死にぞこない
どもめ!!

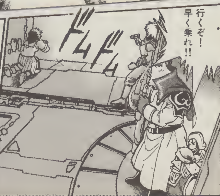
殺せ！
皆殺しだ!!
ゲイルに
かまうな！
エレベーターの
回路を切れ！
下には行かすな!!

よーし
これで
手動で動くぞ
P
?
うーん
さすがに
侵入のプロ
やな

きたわよ!!

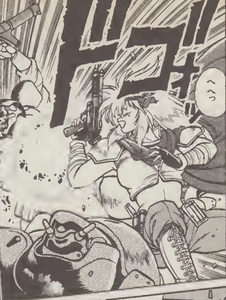
ドムドムドムドム
DOW DOW DOW





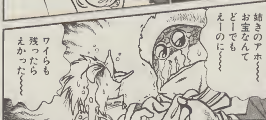


けど
あんたは!?
おいっ
お偉いさん方!!
無限アンカーの停止装置はメイン・コンソールの中央にある!
安全装置解除のパスワードは74432-57-1999だ
ゾルバから聞きだしたんだぞ!!
バ…バカ!
一人で残っちゃあ命がないぞ!!
来るんじゃ!!
姉き〜〜〜
早よ
早よ〜〜〜!
心配すんなって
ついでにお宝探しといてやる
手ぶらじゃ帰させねえよ!
じゃあな!!


ドゴォッ!!
へへっ

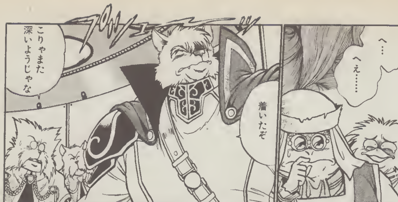

姉き〜〜〜!
姉き〜〜〜!
は…離して くれ 〜〜〜っ!!
行くぜ……

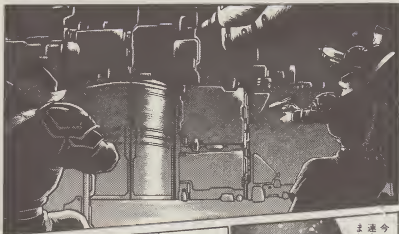

姉き〜〜〜っ!!


姉きのアホ〜〜〜 お宝なんて どーでも えーのに〜〜〜
ワイらも 残ったら えかった〜〜〜


安心しなよ あんたたちの ボスは そー簡単に やられないわよ
へ?


この騒ぎの中を しぶとく 生き残って きたのよ
大丈夫! 信じてあげなよ


へ…
へえ……
着いたぞ
こりゃまた
深いようじゃな



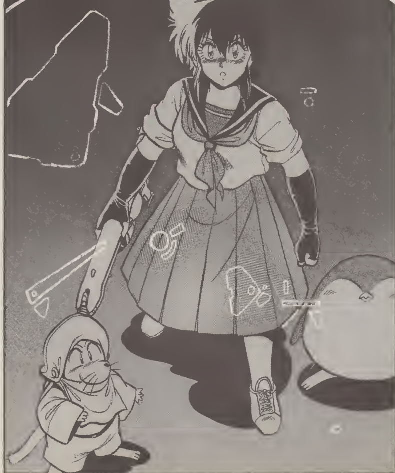

今
連中が着いた
まかせろ!!


おいっ
てめえら
俺の後ろに
かくれろ!
え?
いいから
早くしろ
開けるぞ!!


ゴウン!!


てえーーっ!!

ACT26
進めや、進め!

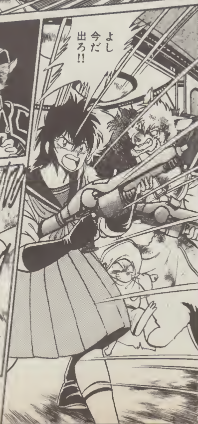


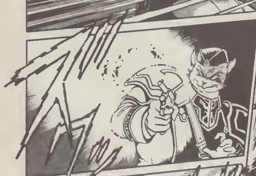


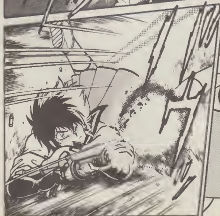

将軍!!


バカヤロウ
まだ出るんじゃ
ねえ!!

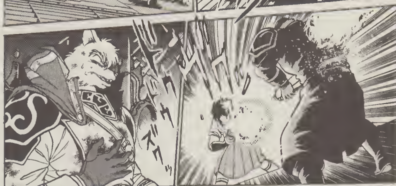
ドドドドドド








DOW DOW DOW




へっ
どんなもんだ
バカヤローッ!!
すけえっ
なんか
生き生き
しとんな
タマキ
ねーちゃん
将軍!!

バルター
将軍!!

大丈夫け？

なーに
たいしたこと
ねーよ

あたしたちの
盾になるなんて
……

まあ
でかくて
頑丈なだけが
取り柄だからな…!

ふん
なるほどな
ゾルバ卿が
きさまを
ボディーガードとして
雇ったのも
うなずける

盾にするなら
もってこいの
人間だ

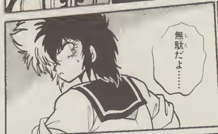
体だけ……


ドシュアッ
げふっ
……!!

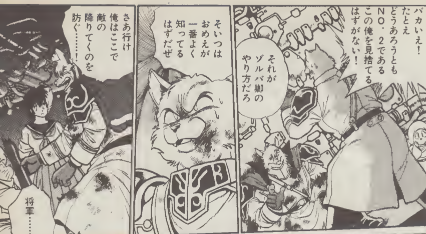
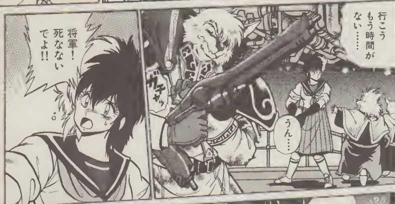

えらそうな
口たたくんじゃ
ないわよ!!
腰ぎんちゃくが
……!!
ご機嫌取りには
体を張るって
ことが
わかんないのよ!!


!!


よーし
今度は
あんたが盾の
代わりに
なりなよ!
ゾルバの側近なら
さぞかし
盾の効果が
あるでしょうよ!!
ひ…ひえっ!!


無駄だよ……


ここを守ってる
インペリアルガードは
ゲイルの命なんて
気にも
かけてねえ
連中だぜ……
第一 ゲイルは
俺たちをここへ
案内してきた
もんな


バカいえ！
たとえ
どうあろうとも
NO．2である
この俺を見捨てる
はずがない！
それが
ゾルバ卿の
やり方だろ
そいつは
おめえが
一番よく
知ってる
はずだぜ
さあ行け
俺はここで
敵の
降りてくのを
防ぐ……！
将軍……

行こう
もう時間が
ない……
うん……
ガチャッ
将軍！
死なない
でよ!!

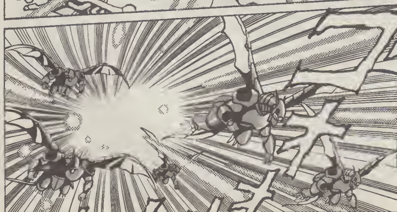
ああ……

くそっ シールドは 回復しない のか!!

だめです……! あらゆるエネルギー 系統に障害が でています

ゼップ司令！
敵の攻撃が激しくなり損害がでています!!
ええいっ
シールドなんかにたよるな！
あらゆる火器を動員しろ！
集中砲火で敵を近づけるな！



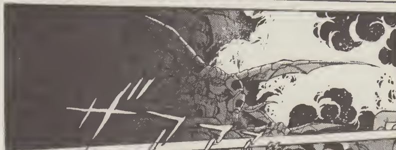








グ
ゴォォォォッ

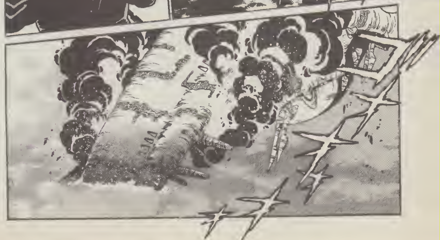

ザァァァ



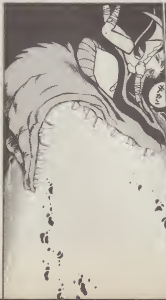

艦長！艦内にヤッピ族が侵入しました！
なにいっ 今どこにいる!!




二番艦大破！

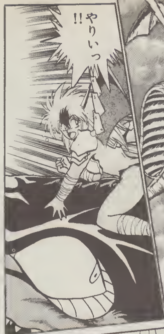


ZBOOOOO OOOM

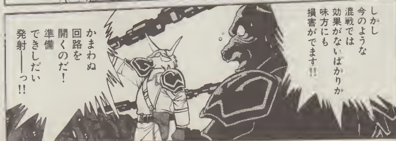


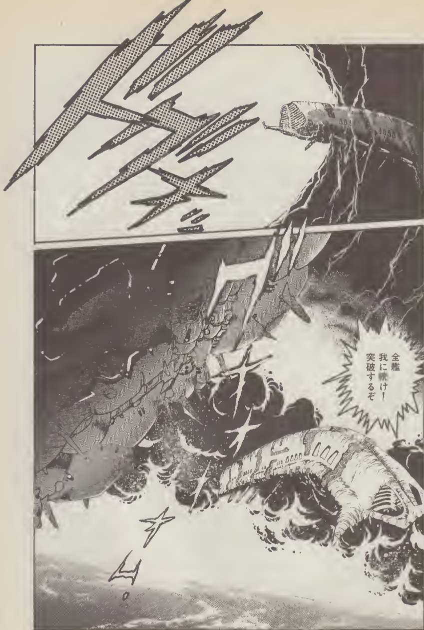




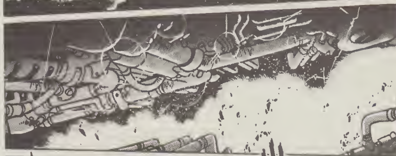

やりいっ!!


十七番艦
大破
航行不能!
第三中隊も
かなりの
被害が
でています!!
くそったれ
どもがあっ!!
主砲射撃
準備!!

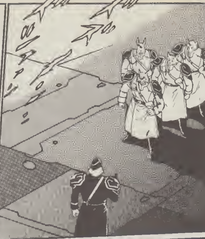

しかし
今のような
混戦では
効果がないばかりか
味方にも
損害がでます!!
かまわぬ
回路を
開くのだ!
準備
できしだい
発射——っ!!


全艦
我に続け!
突破するぞ

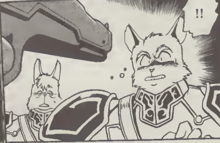
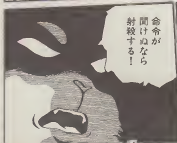

ゴゴゴゴゴ ゴゴゴゴ




わうっ

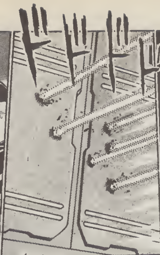
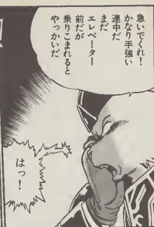
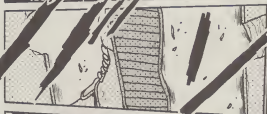


だめだ！
持ち場に
もどれ!!
これは
命令だ!!

爆発
するんだぞ!!

!!

命令が
聞けぬなら
射殺する！

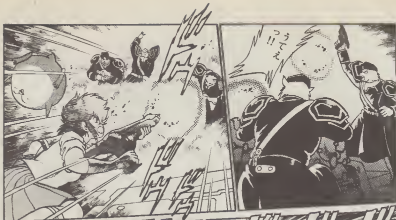
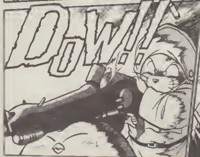
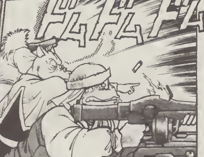
さあっ
自分の仕事を
まっとうしろ！
ミシュラン
隊長！

ただ今より
コマンド隊を
二個中隊ほど
降ろします！
そちらの
状況は？



ドドドドド

急いでくれ！
かなり手強い
連中だ
まだ
エレベーター
前だが
乗りこまれると
やっかいだ
はっ！


きたぞ!!

うおりゃあああ!!


ドム
ドドドド
うてえっ!!

DOW!!

ドムドムドム

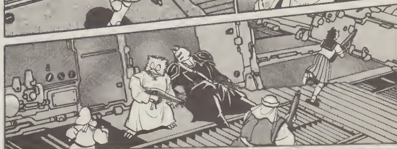
このっ!!
バチ当たりもんが!!
うわっ!!

ドドドッ

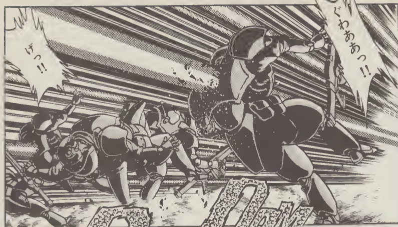


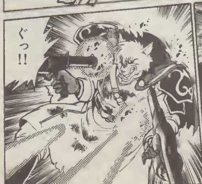
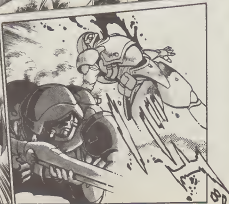
よーし
行くわよ!!

はいな!

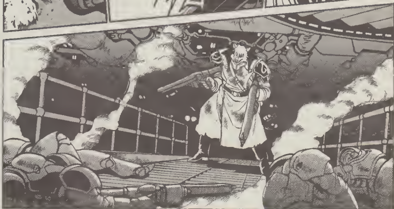




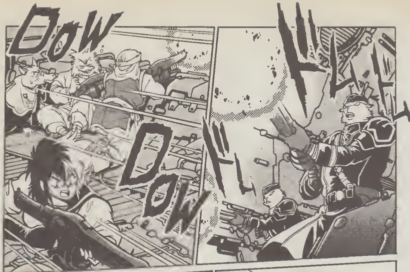

ぐわあああっ!!
げっ!!
DOM

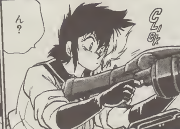
DOM
DOOM DOOM

ぐっ!!


けっ!!
ヴォ
ヴォム
ヴォム

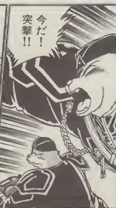



はぁ
はぁ

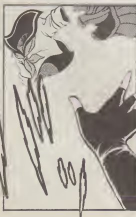

ドドドドド
DOW
ドド
DOW


CLICK
ん？


わーーっ あかん 弾切れや!!
予備 ないんか!? ないっ？


今だ！ 突撃!!


なめんなよ!!



うわっ

大江古田高校
女子プロレス同好会
キャプテン
島村環!!

な…なんだ

さあ 本日の
メイン・イベントの
ゴングが
今 鳴りました!!

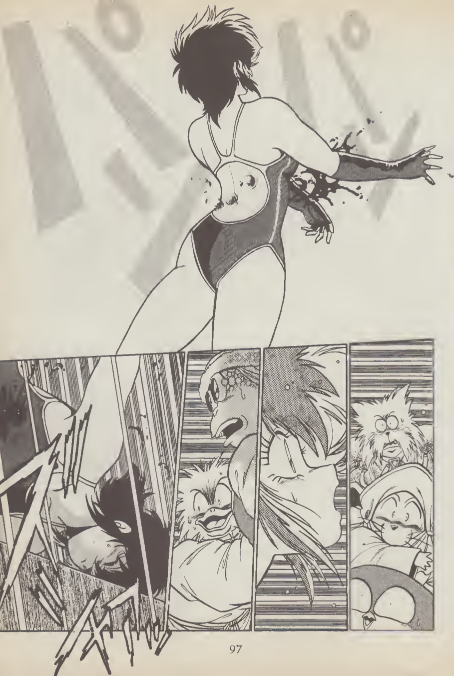
環選手
ゴングと同時に
猛然とダッシュ!!

でました
いきなりの
ハイアングルの
ニールキック――っ!!

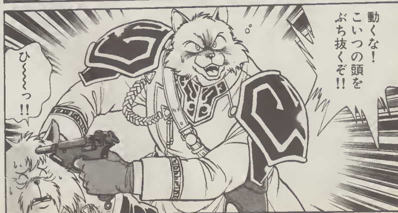




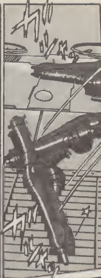

ほっほっほ
うぷっ!!
なっ



たまき
ねーちゃん!!



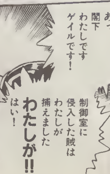

ゲイル……!!
きさまあ〜〜っ!!
これで
どっちが勝者か
わかっただろ
銃を捨てろ!!




向こう
行け
老いぼれ!!
うへっ!!


両手を頭の上に
上げてろ!
妙なこと
したら
すぐ
ぶち殺す!!
みんな
すまんのぉ〜〜
わしが
ボケっとしとったから……


あ――っ
総司令部か?
俺だ
ゲイルだ
ゾルバ閣下を
頼む!


あっ
閣下
わたしです
ゲイルです!
制御室に
侵入した賊は
わたしが
捕えました
わたしが!!
はい!



いえ
困難な
任務でしたが
閣下の御苦労を
思えば……

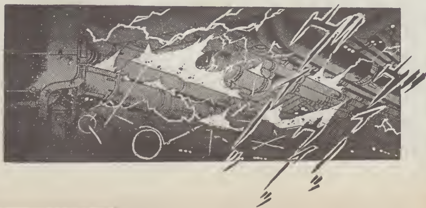
え？
はあ？

と…とんでもない！
わたしが彼らを
案内した
なんて……
あの時は
やむを
得ず……!!

!!



ACT27
地下大迷宮



ちょっとお〜〜〜
飛び道具なんて
反則だぜ〜〜っ!!

こ…こいつ
化け物か……

あたしだって
ヤッピ族だよ
そんな豆鉄砲なんかで
殺せると思って?

FUCK YOU!!

く…
くるな!!

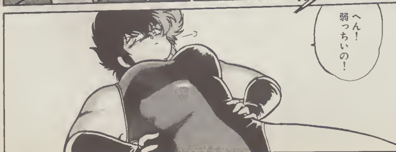
頭
ぶち抜くぞ!!

ビューーッ

うわっ!!

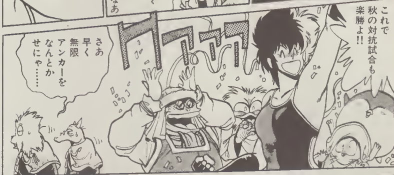
バタバタバタ

モゲ
モゲ!!


へん!
弱っちいの!

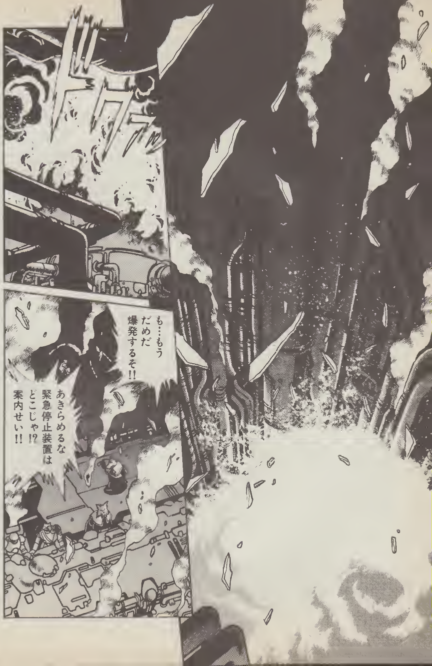


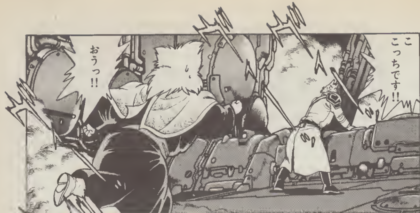
おおっ
傷が
ふさがって
おる!!
これも
ヤッピの血の
なせるわざか!?
ちょっと〰
ジロジロ
見んなよ
はずかしいなあ

まっ
翼が
なくったって
あたしも
ヤッピ族よ!!
当然でしょ!

これで
秋の対抗試合も
楽勝よ!!
さあ
早く
無限
アンカーを
なんとか
せにゃ……

た…助けて
ください……!!
アンカーが
暴走し始めて……
もう我々の手には
おえないんです!!

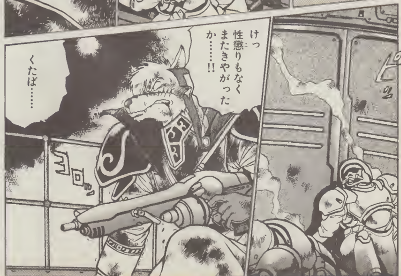
バッカモーン!! ならさっさとアンカーを止めんか!!
爆発寸前じゃないか!!
我々もそう主張したのですが……
えーい! わしは緊急停止システムを見てみる!!
そのあいだなんとかアンカーを小康状態にしてくれ!!
こりゃあかん 臨界点なんてとうに突破しておる!
冷却水も空ではないか! どうにもならんぞ!!


ドグァ
も…もう
だめだ
爆発するぞ!!
あきらめるな
緊急停止装置は
どこじゃ!?
案内せい!!





ゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴ


けっ
性懲りもなく
またきやがった
か……!!
くたば……

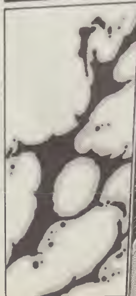

ゾ…
ゾルバ卿……!!


バルター
残念だな
こういう形で
再会するとは
な……


俺は
まちがっちゃ
いねえ…!
ゾルバ卿……
俺のほうこそ
あんたに
失望したぜ……!!

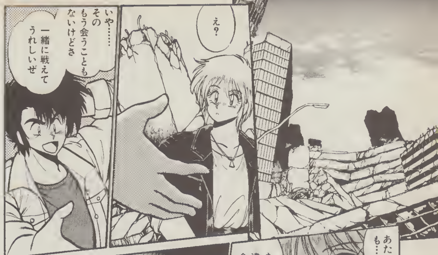

同志の
別れとは
こんなものだ……
歴史上
いずれもな


ぐふっ!!



行くぞ!!
制御室から
侵入者を
追い出せ!
殺せ!!

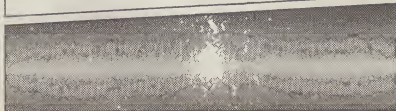



え?
いや……
その
もう会うことも
ないけどさ
一緒に戦えて
うれしいぜ


あたし
も……
また
違う時代に
会おうね
ああ……
きっと
な…!!


親から子へ……
そのまた子へ
ヤッピ族の血は
受け継がれてきた……
今
仲間たちが
窮地に
立たされている
我々は目覚め
なくてはならない
いつか
その血をかけて
戦う時が来る日を
感じながら……


ヤッピ族の使命をはたす時がきたのよ!!
わたしたちの命で……!!

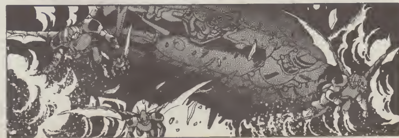



ゴォオォオォオォ



ゴゴゴゴゴゴ



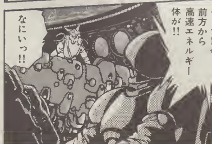





ちくしょう
このままじゃ
押し切られ
ちまう!
ねえちゃん
たちは
何してんだよ
!!


博士〜〜〜っ!!
早く〜〜〜っ!!

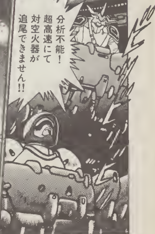

前衛艦
大気圏に
突入!!
ふん!

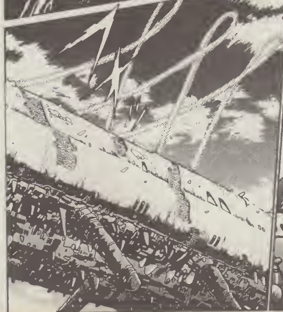

ゼップ司令!
前方から
高速エネルギー
体が!!
なにいっ!!

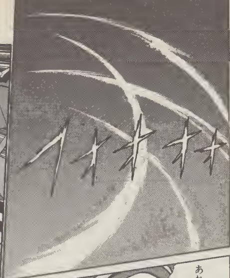
ゴオオオオウゥ

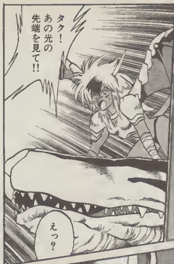
戦艦が
爆発した!!

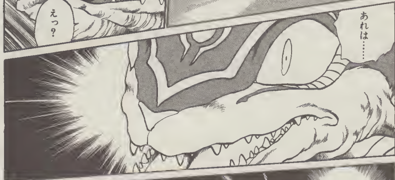
なんだ
今のは!!
正体を
調べろ!!








タク！
あの光の
先端を見て!!
えっ？


あれは……


ヤッピ族!?

特別攻撃隊第二・第三中隊連絡途絶えました!!

無限アンカーの周囲四㎞に渡って強力なシールドがあり突破不能です!!

ゴォウ ゴォウ ゴォウ

指示願います!!

こちら本部! 権藤だ 作戦中止 すみやかに帰還せよ!!

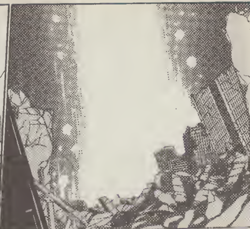
大佐!!

しかたがないですよ…… 今の我々にはあのシールドを排除できる手段がない

じゃあ このまま指を銜えて見てろというのか!?

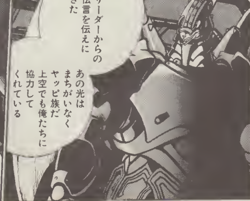
大佐殿! 新宿区に強力なエネルギー反応です!

なに…… 映像に出せ!!




エネルギーの
種類は
まったく未知の
ものです
時おり小さな
発光体が
上昇して
いきます
こ…
これは……


あれは
ヤッピ族だ
カプリコンのな！
なんと
……!!
いつのま
に……


あの光は
まちがいなく
ヤッピ族だ
上空でも俺たちに
協力して
くれている
リーダーからの
伝言を伝えに
きた


いよいよ
正念場だ
がんばろうとの
伝言だ
わかっている
君たちも
大変だろうが
がんばって
くれ

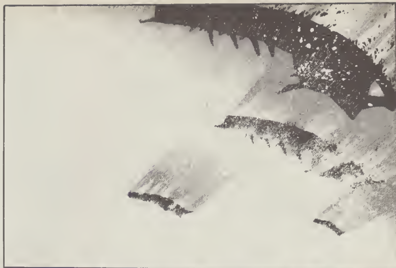
エネルギー体の
一部が
無限アンカーに
突入します——っ!!

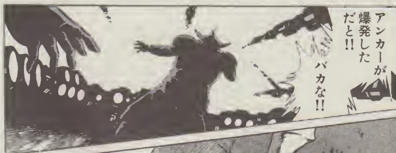
なに…!



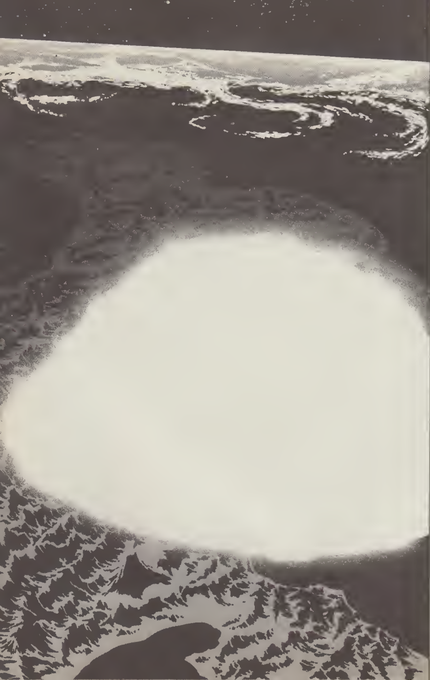

ズヴオオオ
アンカーが爆発した!?

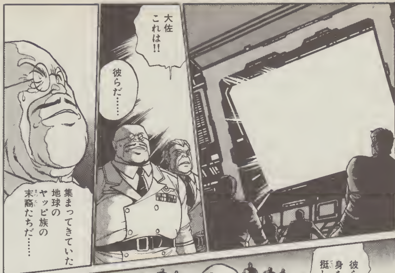





アンカーが爆発しただと!!
バカな!!

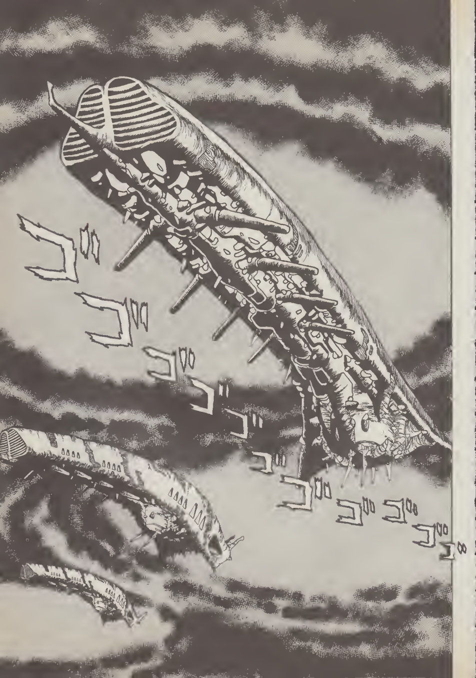

うわあっ




大佐
これは!!
彼らだ……
集まってきていた
地球の
ヤッピ族の
末裔たちだ……


彼らが
身を
挺して……
すまぬ……
犬死には
させん……


総司令部の
緊急連絡だ
非常回線を
使え！
無限アンカーが
破壊された
とな！
!!


ゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴ

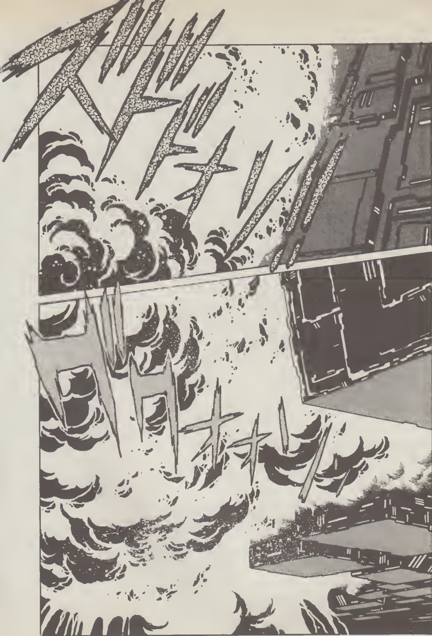

重力バランスが崩れ始めました！
艦をコントロールできません!!


タク…これは……？
アンカーが一つぶっ壊れたから星と星のあいだに変化が出たんだ！


これでねーちゃんたちがスラフレーゼのアンカーを破壊できりゃ…!!



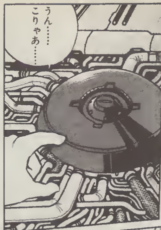
ACT28
グッバイ・アンカー


ズドドオン!!
ゴゴオオン

ゴゴゴゴゴ




こ…これが
停止装置
ですか……
この状態で
まともに働くか
どうか……
ちょっと
見せてみろ


うん……
こりゃあ……


変な停止装置
だな……
どうなっとんじゃ
こいつは……
ポリポリ
これ
テストしたこと
あるか?
いえ
まさか……
だれ一人
手を触れたことは
ありません


ちょっと
まてよ……
モニター
してみる

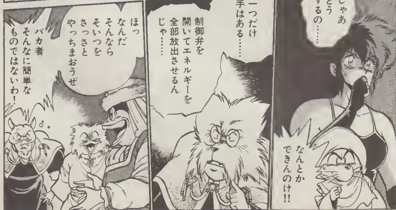

こら
ヨットル!
何しとるんじゃ
早よせいっ!!




やはり……


止められない!!


そうじゃ
エネルギーの供給を
止めるとか
回路を切るとかじゃ
どうにもならん……
腹にたまった
莫大なエネルギーで
アンカーは
半永久的に
動き続けよう
たとえ
自分の体が
バラバラに
なろうともな


じゃあ
どう
するの……
なんとか
できんのけ!!
一つだけ
手はある……
制御弁を
開いてエネルギーを
全部放出させるん
じゃ……
ほっ
なんだ
そんなら
そいつを
さっさと
やっちまおうぜ
バカ者
そんなに簡単な
ものではないわ!

相手は星をも動かすエネルギーじゃぞ！

それをすべて放出させるとどういうことかわからんのか!!

ま…まさかわしらも一緒にドカンって……

ちゅうことなんけ!?

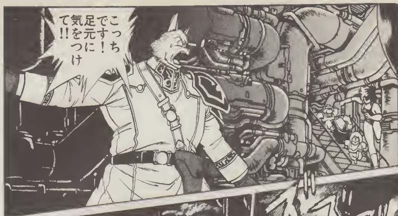
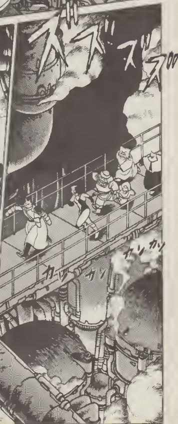
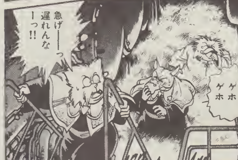
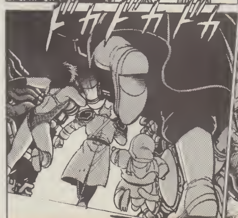
おそらくな!!

………

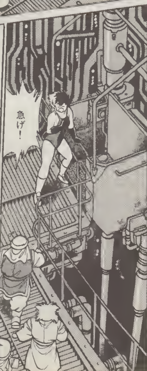
えーわい！くそったれ!!

わしらも今さら生き残ろうとは思っとらんわい!!

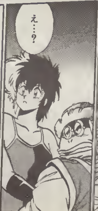
そうよ！
モーナや卓も
そして
たくさんの
ヤッピ族が
命を張って
戦ってるのよ！
あたしたち
だって!!
そうや
バーラムやって
将軍やって
みんな
みんな
必死で戦うて
くれたんや！
そうね
みんなこの星
想ってね……!!
モゲ
モゲ
わしらは
この事態の
詳細を知る
数少ない
人間じゃ……
やはりわしらで
ケジメを
つけよっ!!
よーし
その制御弁の
所に案内せい！
はいっ!!
よーし
わしらも
やるぞ――っ!!
グオオオオオ


こっちです！足元に気をつけて!!

ズズズ
ズゥゥ
カッ
カン
カンカッ

急げ───っ遅れんなーっ!!
ゲホゲホ

ドカドカドカ

うわーっ こら おっかねー
こっちに リフトが!
この下に 制御弁が あります!









ヨ…ヨットル!! おまえ……

みんなリフトから離れろ!

すまん こーいう物騒なものを向けたくないが…… 時間がない

おまえさんたちはもどるんじゃ

博士!

こら ヨットル! きさままた酔っ払っておるのか!!

わしは十分正気じゃよ 禁酒中じゃしな

みんながそろって死ぬことないといっとるんじゃ

ここまで来て何いってんのさ! あんただけ行かすわけにはいかないよ!!

いや…… もしガレッティが生きておったらやはりこうしたじゃろう……

そのガレッティからすべてを託されたのは親友であるこのわしじゃ

わしは親友との約束を果たす…… それにはわし一人で充分じゃ!

ヨットル!!

だめよ!
あたしも
行くからね!!
ヤッピ族の
使命なのよ!!

くるなっ
ちゅーに!!

撃ちたかったら
撃ちなさいよ
あたしは
平気だよ!!

タマキよ……
わかってくれ
老い先短い
このわしにとって
親友との約束を
果たすため
死ぬことは
本望じゃ

だが
おまえさんは
若い……
死んじゃいかん

………

わかって
くれたな……

いやしかし
博士!
我々がついて
行かねば
制御弁の扱いが……
いやいや
わしも学者じゃ
なんとかなる
おまえたちも
軍服を捨て
スラフレーゼ
再興に尽く
してくれ
もう二度と
ゾルバのような男の
元で働くなよ
はっ!!
けっして…
じゃあな
お別れじゃ
グウー
ヨットル
博士
―っ!!

ジル！
ノン！
モゲゲ！
たっしゃでな
ガレッティの墓を
守ってくれ
わしのは
いらんぞ!!

わーーっ
博士ーーっ!!

博士ーーっ
これ!!

ん……
なんじゃ

酒？

ずーーっと
禁酒して
らしたん
でしょ！

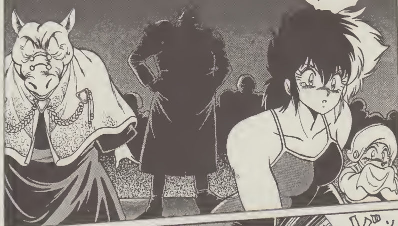
だから……

おおっ
さすがよく
気がきくの
ーーっ!!

いい嫁さんに
なれるぞ
ーーっ!!

博士ーーっ!!

わはははは


ふん！一歩及ばずか……
ソ……
ゾルバ!!
ハルター将軍を……!!
この小鼠どもが……
鼠が巨人を倒せると思っているのか!!

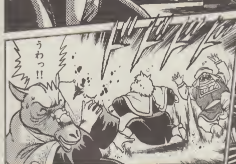
殺せ
——っ!!

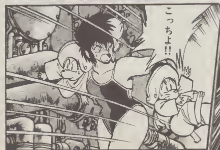
DOW

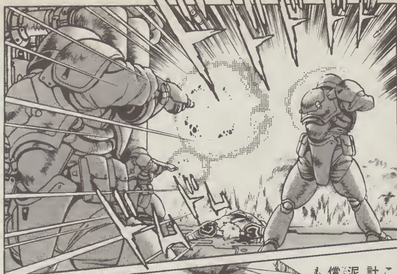
DOW

DOW

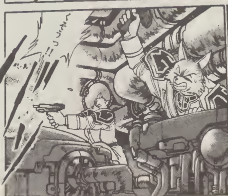


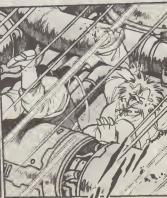


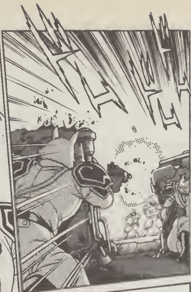



ドドドドドド


このわしの
計画に
泥を塗った
償いをして
もらうぞ!!

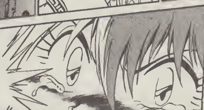
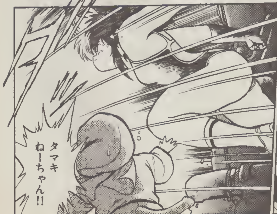

くそうっ!!



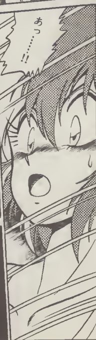


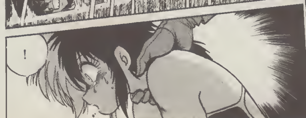
もたもたするな!!
さっさと片付けろ!!

ゾルバ!
あんたバルター将軍をどうしたの!?

ははは
先にあの世とやらに送ってやったぞ!
この手でな!!
次はおまえたちだ!!

!!

タマキねーちゃん!!



どぉありゃあああ
ゾルバーっ!!

あっ……!!


!

ギリギリ

きさまも たしか カプリコンの ヤッピ族だったな……

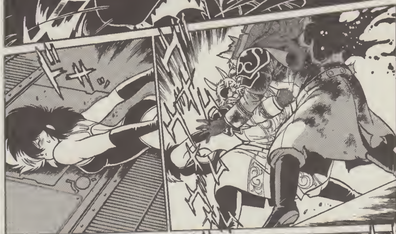
タマキねーちゃん!!

トカゲどもが わしの 邪魔ばかり しおって……

ぐう……っ!!



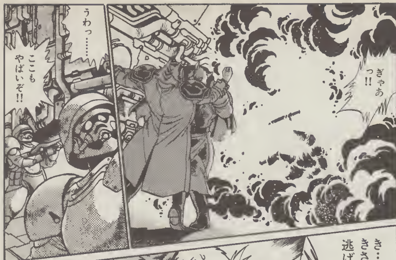
バルタ——ッ!?







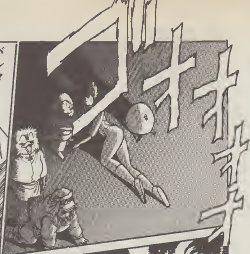



ぎゃあっ!!
うわっ……
ここもやばいぞ!!


き…きさまら!逃げるな!!
連中を……バルターを殺せ——っ!!

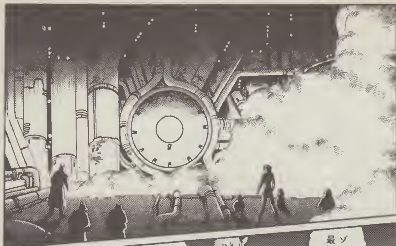

ふ…最後の部下にも見捨てられたか……
だが……俺は最後まであんたと付き合うぜ……
同志だもんな……
はなせ——!!きさま——っ!!
バルタ—!この死に損ないが〜〜っ!!

ぐわあっ!!

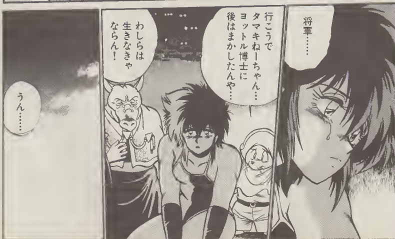


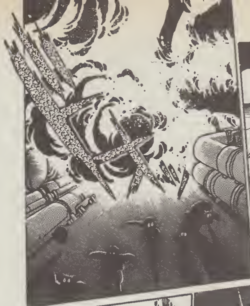


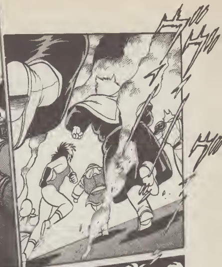
きゃあああああ



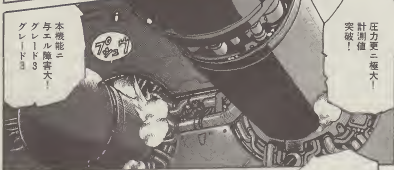

ゾルバの
最期か……
魔王には
ふさわしい
死に様
じゃろうて

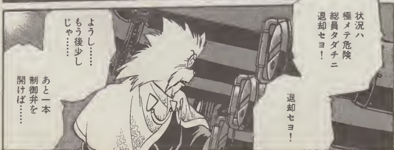

将軍……
行こうで
タマキねーちゃん…
ヨットル博士に
後はまかしたんや…
わしらは
生きなきゃ
ならん！
うん……





グレード3
グレード3
圧力極大
制御弁ヲ
閉鎖セヨ!
プシュウ
ゴゴゴ
ゴゴ
クリ返ス
制御弁ヲ
閉鎖セヨ!





ガレッティ
もうすぐじゃ
もうすぐ
おまえんとこに
行くからな
まてい
……っ!!
ぐっ!!
ゾ…
ゾルバ……!!

わーははは

フフフ……
きさまらなんぞに
倒されるわしじゃ
ないわ……!!

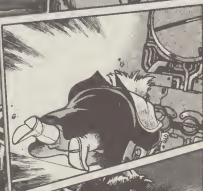
わしは
全世界をこの手に
するのだ……!!



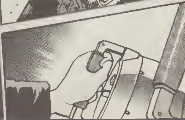


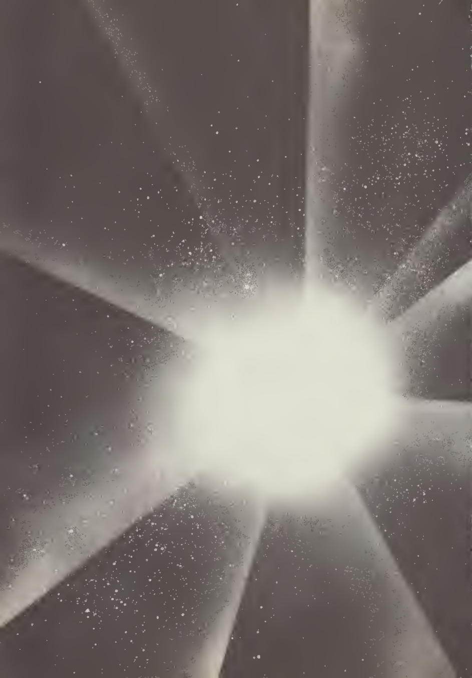



ガルアアアア

!!


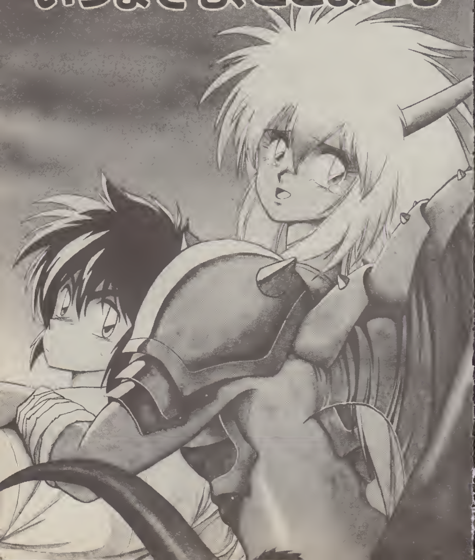
やめろおおっ!!







ACT29
いつまでも、どこまでも



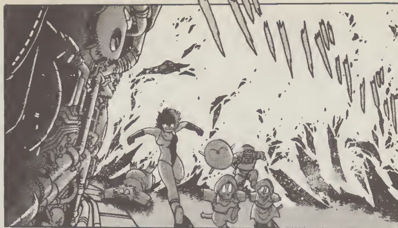

BWAAAMM

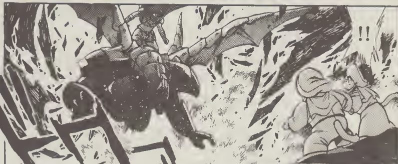
ゴオォオォ






わあああ!!




!!

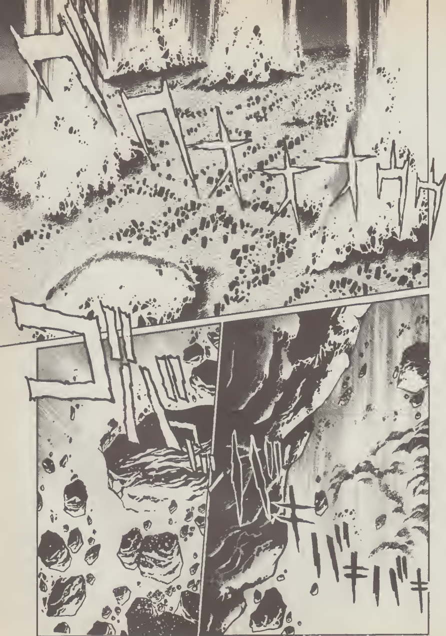

は――っはっはっは
やったな
おめえら!!
お次は
決死の
逃避行だぜ!!

でもどーしてあんたたちがここに？

ははおまえたちがいつまでたってもアンカーをぶっ壊さねえから手助けに行けってリーダーにいわれてな！

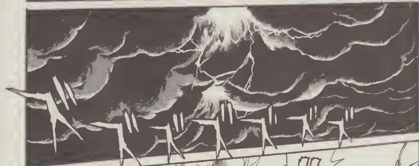
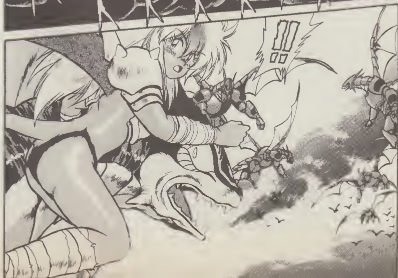



ブォォォ
グワワワワ




ドドドドドドド





ズズズズズズズ

!!

始まった！スラフレーゼのアンカーがつぶれたぞ!!

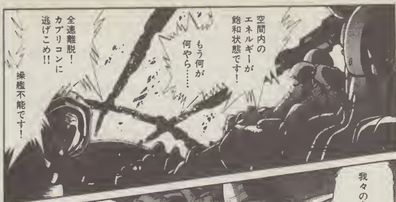
タク！

ああ
ねーちゃんや博士たちがやってくれたんだ!!

キャッホー♡

ゾルバ自慢の大艦隊といえどもこれでおだぶつさ！

道連れにはもってこいの相手だ！


空間内のエネルギーが飽和状態です！
もう何が何やら……
全速離脱！カプリコンに逃げこめ!!
操艦不能です！


我々の負けだ…
スラフレーゼに未来はない……栄光は永久に去った……


ゴオオオオオ



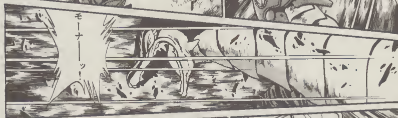
飛べ！
力の限り
飛べ!!

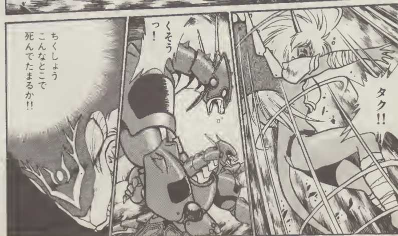
ケガしてる
奴には
周りの奴が
手貸してやれ!!

きゃあぁっ
タク〜〜ッ!!

しっかり
つかまってろよ
モーナ!!

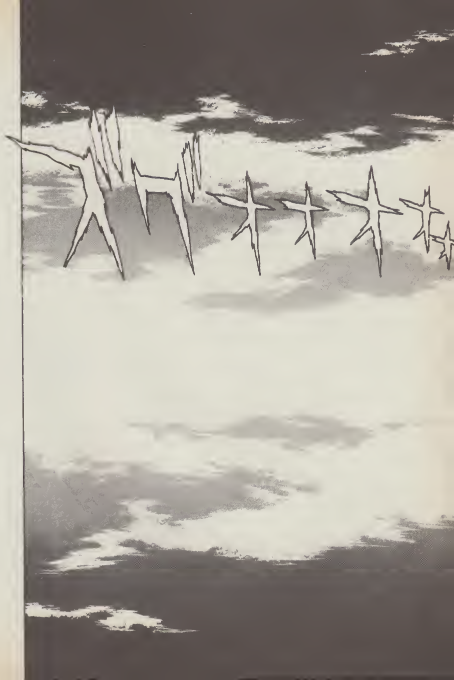
うわっ

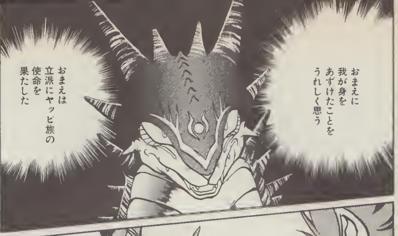

モーナーーッ!

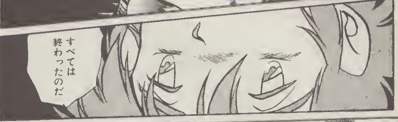

タク!!
くそうっ!
ちくしょう
こんなとこで
死んでたまるか!!


いや――っ
はなして
タクが
タクが――っ!!
無茶だ!
ロキとジウに
まかせるんだ


タク――ッ!!

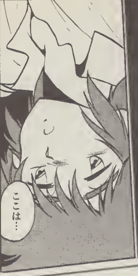



おまえに
我が身を
あずけたことを
うれしく思う
おまえは
立派にヤッピ族の
使命を
果たした

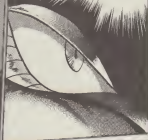

すべては
終わったのだ

危機は
去った……
もう二度と
わたしが
目覚めることも
ない……
ヤッピ族が
戦雲の中を
飛ぶことは
あるまい





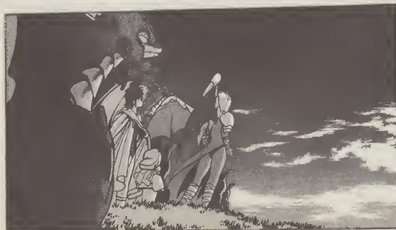
勇敢な地球の少年よ……

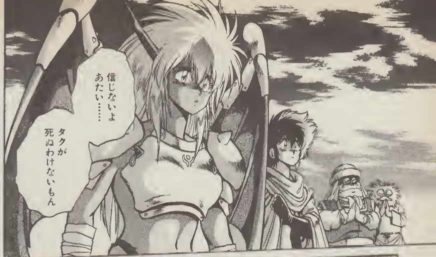

おまえは
自分の星に
もどるがいい……

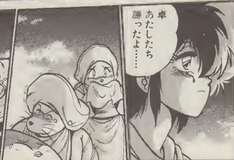

そこで
ヤッピ族ではなく
人間として
やるべきことを
見つけるがいい


最後に
礼を言うぞ
地球の
勇敢な少年よ


さらばだ……

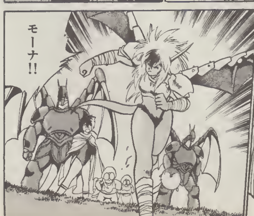


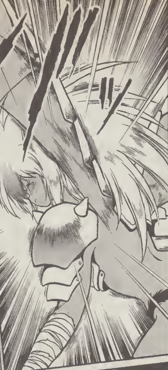

信じないよ
あたい……
タクが
死ぬわけないもん

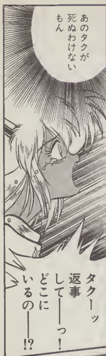
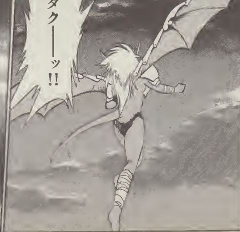

卓
あたしたち
勝ったよ……


艦隊は
全滅じゃ……
堂々たる
勝利じゃよ……


タクーーッ!!

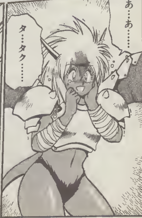

モーナ!!

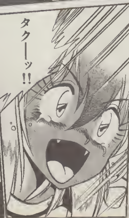


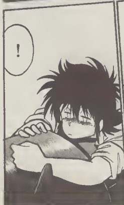
タクは
絶対帰ってくる!

あのタクが
死ぬわけない
もん
タクーッ
返事
して――っ!
どこに
いるの――!?

タク――ッ!!



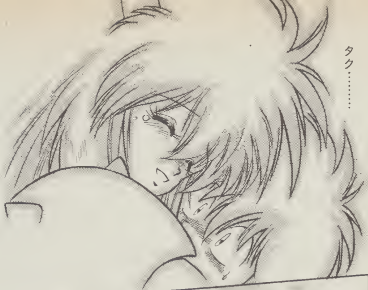



あ…あ……
タ…タク……

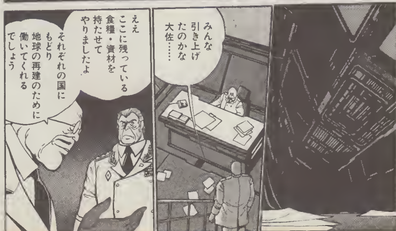

タクーーッ!!


!

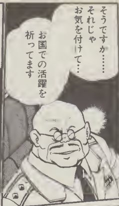
タク!
モーナ!
あら
ありゃ
ピューーッ
わーーっ!!
モ…
モーナ!
タク……
ドキッ


タク………



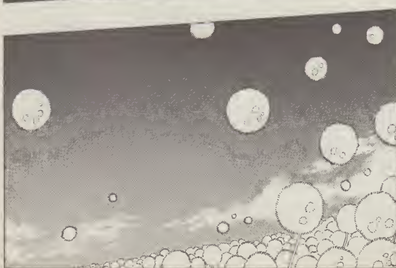

みんな
引き上げ
たのかな
大佐……
ええ
ここに残っている
食糧・資材を
持たせて
やりましたよ
それぞれの国に
もどり
地球の再建のために
働いてくれる
でしょう


わしも
国にもどるよ
潜水艦が
迎えに
きてて ね

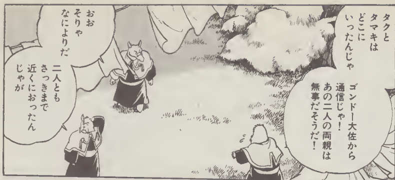

そうですか……
それじゃ
お気を付けて…
お国での活躍を
祈ってます


意義のある
戦いだったよ
大佐……
もう旗の
立て合いは
ゴメンだな
今の地球では
それは
意味が
ないでしょう


もうここに
ヤッピ族が
集うことは
二度と
ありません
まい……



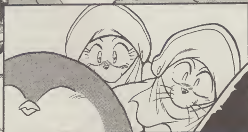

おーーい！


ゴンドー大佐から通信じゃ！あの二人の両親は無事だそうだ！
タクとタマキはどこにいったんじゃ
おおそりゃなによりだ
二人ともさっきまで近くにおったんじゃが

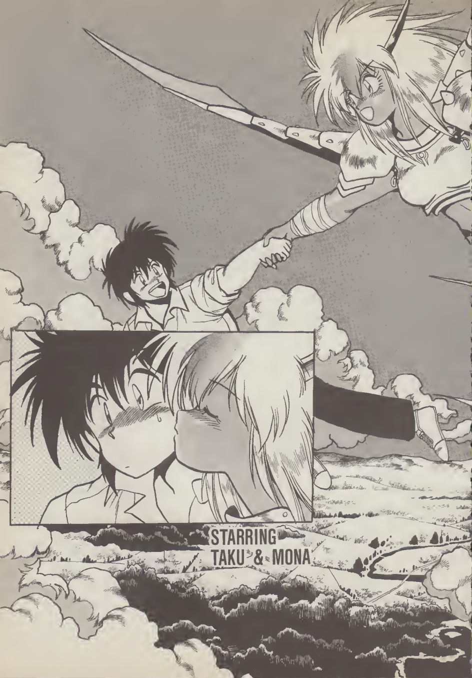

二人はほれあそこじゃ

CO-STARRING
TAMAKI

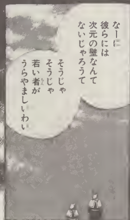




CO-STARRING JILL & NON & MOGEGE

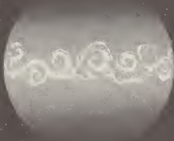

STARRING
TAKU & MONA

あのカプリコンも もうすぐ 消えるじゃろう
二度と 巡り合うことは ない…… 帰るのなら 今じゃろう
タクたちは どうするん じゃろうな……


なーに
彼らには
次元の壁なんて
ないじゃろうて
そうじゃ
そうじゃ
若い者が
うらやましいわい

カプリコン……

それは
すぐ隣にありながら
けっして
出会うことなき
別世界



CAPRICORN END

PRESENTED BY
GEORGE MANABE

*「カプリコン⑤」は月刊ウィングス'90年2月号より7月号まで連載された作品に加筆したものです。

◉あとがき◉

「カプリコン」はこの５巻をもって無事終了いたしました。２年と６ヵ月におよぶ仕事でしたが、読者の方々の御声援によってなんとか完結までもっていけました。

思えばこの「カプリコン」という作品は、まったくなんの設定もストーリーもなしで連載を始めた、とんでもない作品でした。あったのは第１ページ目の空の上に大きな星が浮かんでいるというイメージだけでした。ヤッピ族の設定はおろか、主人公タクとモーナのことも何も考えていませんでした。おかげで最初の１年ぐらいは試行錯誤の連続で、ストーリーは進まないし、モーナがいきなり変身しちゃったりで、ぜんぜんまとまっていませんでした。あーあ、もう少し最初っからばっちし設定を考えていたなら、もっとおもしろい作品になっていたのに……と思いますが、まああとの祭りです。一方、全然決まっていなかったタクたちとは反対に敵役、悪玉軍団は連載当初からガッチリ固まって



いました。
ゾルバ……この隻眼の野心家、何をかくそう自分が「カプリコン」のキャラの中でもっとも好きだった男です。今までぼくも、いろんな作品の中であらゆる悪玉のボスを描いてきました。全宇宙を支配している銀河帝国の皇帝、悲劇的な女帝、でっかいタコなど、それぞれ、印象の強いキャラたちですが、このゾルバほど、楽しんで描いたキャラはいませんでした。この男は本当に悪そのものなんです。極悪非道冷酷無比、悪の政治家であり、切れる軍人でした。三国志にある曹操や、信長みたいな男です。自分のやることは常に正しい、反対者は切り捨てろとばかりに自分の道を突進します。彼にとってヤッピ族や、モーナなど眼中になかったのかもしれません。たまたま自分の足元に落ちていた、小さな石っころだったのかもしれません。悪こそ彼の美学だったのでした。
なんだかゾルバ賛美の文章になっちゃったけど、読者の皆さんには、どう映りましたか？
最後にタクとモーナはあの後、どうしたんでしょうか？ 別れたのか、今もスラフレーゼで一緒に暮らしているのか……。実はぼくにもわからないのでした……(あー無責任)。
それじゃまた、いつかお会いしましょう。

1990年8月3日　真鍋譲治



沢田翔◉オラトリオ・スケープ①〜③

田中雅人◉キラー・ゴースト 黄昏通信
パーマネント・バケーション

柴田昌弘◉フェザータッチ・オペレーション①②
冥界人形レヴィ・ドール

寿限無◉山中寮E館215号
ANIMA ①②
マニー

真鍋譲治◉カプリコン①〜⑤
ドーラ

水縞とおる◉CRUSADER①

篠原正美◉嵐陵王①天使の眠る星
嵐陵王②③還らずの月〈上・下〉
嵐陵王④鮮血空間

三原千恵利◉炎様怒るI・II

葉月しのぶ◉幻羽〈げんよう〉
バシリスク

神崎将臣◉KAGEROU〈カゲロウ〉

麻々原絵里依◉極東キッドI

押上美猫◉伝説の国王をさがせ!!
ドラゴン騎士団①②



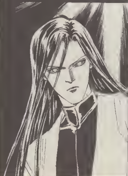






コミックス 〔定価490円(税込)〕 COMICS

道原かつみ
●
帝王の庭
ムーン・ファンタジー①②
ドリーム・プレイング・ゲーム
グリーン・パラダイス

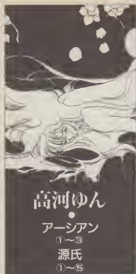




仲たまき
●
パームシリーズ
①〜⑭
2821コカコーラ

CLAMP
●
聖伝〈リグ・ヴェーダ〉
①〜⑤





高河ゆん

アーシアン ①〜③
源氏 ①〜⑤



片山愁

ドラゴン・フィスト①〜③
ブリザード・センセーション
回転パズル
黄金のアンケス
クリスタルEYES



みずき健

シークエンス

WINGS ……（B6判）…… ウィングス

- □ あずみ椋◉ディース……Ⅰ／天涯宮殿
- □ 楠桂◉週番規則厳守せよ
- □ 神坂智子◉T·Eロレンス①〜⑦
- □ 内田美奈子◉赤々丸①〜⑤
- □ 外園昌也◉エンヴリオン①〜③
- □ 夏門潤◉KENIYA草と惑星①〜④／PANGAEA〈パンゲア〉
- □ ふくやまけいこ◉サイゴーさんの幸せ①②
- □ 北原文野◉夢の果て①〜⑥／きのういたペン
- □ 篠原烏童◉ファサード①
- □ 木戸恵◉ヴァガボンド・フィッシュ①
- □ かえんぐるま◉鬼ヶ島
- □ こなみ詔子◉コインロッカーのネジ。①
- □ 
- □ 
- □ 
- □ 

WINGS COMICS DX

ウィングス・コミックス・デラックス●B5判

SSSSPECIAL

高河ゆん



高河ゆんのフルカラー・イラストが大型美装本に!! 美しいイラストのほか特別描き下ろし、人気キャラクター対決漫画(ちはや VS 克己、影艶 VS 義経など)を6本収録。

定価1200円(税込)

鬼魔〈おにこごめ〉

楠桂



7年前の忌わしい出来事が、恐るべき殺人事件へと変貌してゆく……！ 鬼に魅入られた子供を描く「鬼面児」。鬼をテーマとする連作掌篇「鬼魔」シリーズのほか、連作メルヘンを収録。

定価910円(税込)

OVERLAP TRIANGLE

伸たまき



パームシリーズのすべてがここに!! オールキャラクターリスト、作品解説、年表など、ファンの知りたいことすべてを網羅した一冊。描き下ろしフルカラー32頁も見のがせない。

定価1200円(税込)

SCRAP PARTY

片山愁



「学園便利屋シリーズ」、「ドラゴン・フィスト」の単行本未収録カラーをすべて収録した、片山愁の集大成ともいえる豪華な一冊。描き下ろしの飛龍と便利屋の合体コミックも収録。

定価1200円(税込)

LOVE SONGS

高河ゆん



オール描き下ろしのデラックス・カラー画集。イメージ・アルバムをモチーフとして「アーシアン」の世界が、またひとつ広がりました。ファン必携の一冊。

AB判・定価1240円(税込)

獄炎堂〈ごくえんどう〉

楠桂



「獄炎堂で待っているぞ」 裁きの目で魔性像はゆなを見る。圧倒的な迫力で展開する、オカルト・イメージ。描き下ろしカラーイラスト、メルヘンパロディ、谷山浩子との対談などを収録。

定価910円(税込)

etc.〈エトセトラ〉

楠桂



描き下ろしカラーイラストをはじめ、サウスやウィングスの表紙や付録、レコードジャケットなど、単行本未収録のカラーイラストを集めた豪華なイラスト集。トラベル・コミックも収録。

定価1200円(税込)

PROUD OF YOU

片山愁



大人気シリーズ「学園便利屋シリーズ」の高弘、斉、亨が大活躍。描き下ろしのカラーイラストや、「……プラス1」、そしてデビュー前の未発表作などを収録したファン必携の一冊。

定価810円(税込)

東京BABYLON①〜③
CLAMP



不夜城都市・東京に怨みを残したまま、この世を去った霊体たち。"皇一族"の若き当主・皇昴流はその姉・北都、桜塚星史郎とともにそんな彼らを救うべく、夜の東京を駆けぬける——。

定価580円(税込)

ニーベルングの指環 I 〜IV
あずみ椋



ワーグナー原作の名作オペラを、あずみ椋が華麗なタッチで描く。運命の指環をめぐって、神々と妖精と人間の壮大なドラマが、新たによみがえる。

IVのみ定価920円(税込)

定価各910円(税込)

人狼草紙①
楠桂



あらゆる妖力をもつ半人半獣の生き物——人狼——。この世に恨みを残して死んだ女たちの怨霊は、不死の命を得ようと人狼の心臓を狙うが……。楠桂の本格長篇シリーズ。

定価810円(税込)

支配者の黄昏
奥瀬早紀



2019年2月、犯罪都市・新宿。続発する女性惨殺事件と人肉喰いを誘発する薬に隠された陰謀とは……。異才・奥瀬早紀が鋭いタッチで描く、戦慄の近未来コミック。

定価830円(税込)

3月4月〈さんがつしがつ〉
みずき健



4月2日生まれの卯月は3月30日生まれの弟・弥生と同じ学年、同じクラス。あこがれの亮ちゃんとは学年が別になってしまった。1日違いの誕生日が巻きおこした珍騒動とは……!?

定価580円(税込)

楠劇場
楠桂



話題を呼んだショッキングな中篇「鬼魔・さよりの章」をはじめ、楠桂のホラー傑作を集成した一冊。人が鬼になるとき……それは心の哀しみが、表象された瞬間——。

定価810円(税込)

青また青
伸たまき



一人息子を育てながら作家をめざすビダーが、さまざまな人との巡り合いの中で生と死を見つけていく姿を描いた傑作長編。ほかに、「フランケンシュタインは僕に云った」を収録。

定価810円(税込)

底抜けカフェテラス
しりあがり寿&西家ヒバリ



パリのアンニュイな午後にカフェテラスでカップをかたむける美少女。彼女の前に現れた薄幸の美少年はいったい誰？ ふき荒れる不条理の嵐の中、君は魚屋のおやじの姿を見かけたか？

定価850円(税込)

ウィングス・コミックス・デラックス●A5判